

リサイクルプラザ宮の沢



ごみの減らし方や資源の有効活用について情報発信をしています。
教室やイベントなど、楽しく学びながら実践できる場でもあります。

●家具と自転車の
抽選販売
1日～15日



●ごみ減量に役立つ
各種教室



●日用品小物の譲り合い
リユースコーナー



●おもちゃ病院



●エクステンジ
(洋服の交換会)
24日～月末の前日



●図書の貸し出し



●ごみ減量やリユース、
リサイクルに関する
相談受付・・・など



リサイクルプラザ宮の沢

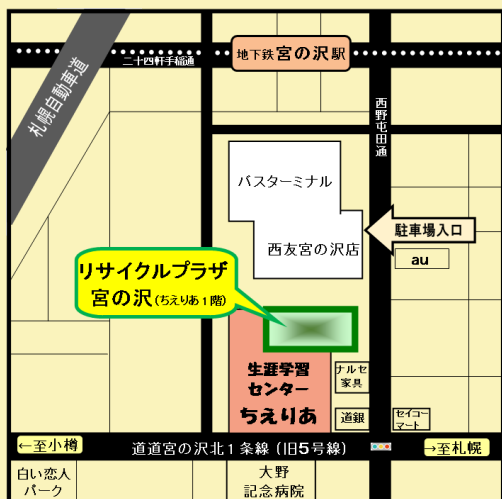
開館時間／ 10:00～18:00

休館日／ 月曜日(祝日の場合は翌平日)
年末年始(12/29～1/3)

交通機関／ 地下鉄東西線「宮の沢駅」から
地下通路直結(西友宮の沢店隣)

住所／ 札幌市西区宮の沢1条1丁目
1-10 ちえりあ1階

電話／ 671-4153 FAX／ 671-4156



編集後記



「重くてかさばる小型家電は、車がなければ回収拠点まで持って行くのが大変」という声をよく聞きます。また、「燃やせないごみに出すほうが早い」という声も。それでも、無理のない範囲でできるだけ回収先に持ち込むことや、皆が回収に出しやすい仕組みを整えることで、小型家電のリサイクルから得られるものは大きいと思います。

今号の「ごみニューケーションさっぽろ」を読んだ感想・要望・ご意見がございましたら、メール・FAX・郵便にてお寄せください。

- E-Mail : recycle-hp@sapporo530.or.jp
メールのタイトルに「リサイクルプラザ宮の沢」と入れてください。
- 郵便 : リサイクルプラザ宮の沢「ごみニューケーションさっぽろ」編集部
〒063-0051
札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10 ちえりあ1階
<http://www.sapporo530.or.jp>



P1のクイズの答えは Aです。

一つ一つから得られるものはわずかでも、30台で約1グラム、300台で約10グラムとなります。まさに「塵も積もれば(宝の)山となる」です。



さっぽろ紙ルール
読み終わったら集団資源回収

リサイクルプラザ宮の沢ごみ減量情報紙

ごみニューケーション

2022.10.1

発行/リサイクルプラザ宮の沢指定管理者
NPO法人 環境り・ふれんず

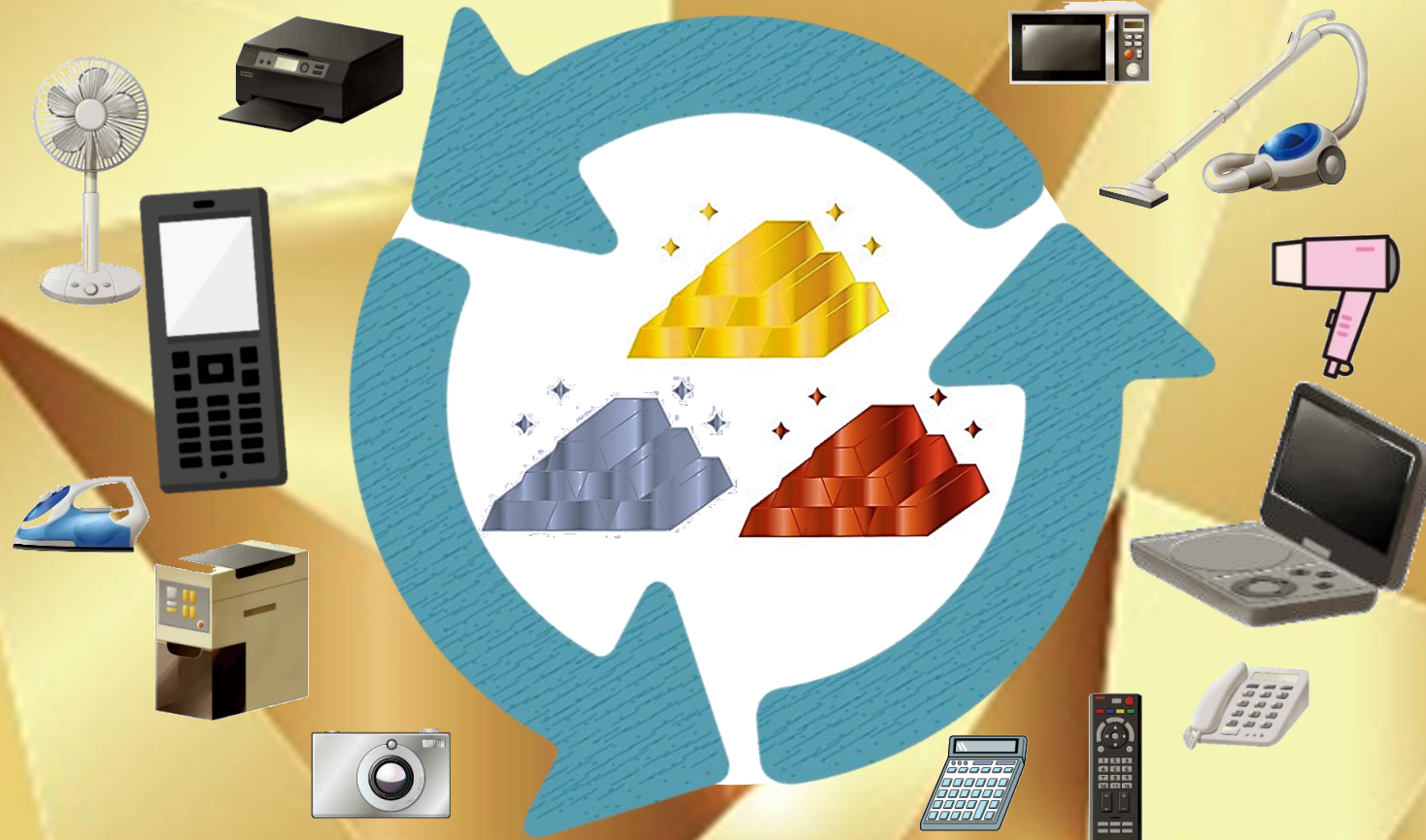
監修/札幌市

〒063-0051 札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10 ちえりあ1階
TEL671-4153 FAX671-4156



さっぽろ

NO.45



ごみ減量クイズ

Q スマホを3台リサイクルすると、何グラムの金がとれる?

A: 約0.1グラム B: 約1グラム C: 約10グラム

答えはP4



特集 小型家電、ごみにしないでリサイクル!

- なぜ小型家電を回収するの?
- 無料で出せる回収場所
- 有効にリサイクルしてもらうために



特集 小型家電、ごみにしないでリサイクル！

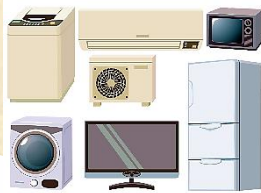
不用になった小型家電を処分する時どうしていますか？他の「燃やせないごみ」と一緒に出しているという方も多いでしょうが、そうするとそのまま埋め立て処分となります。それではあまりにももったいない理由が小型家電にはあるのです。

なぜ小型家電を回収するの？

家の中には資源がいっぱい！？

テレビ、リモコン、音楽プレイヤー・・・家の中にはたくさんの家電があります。それらを作るためには多くの鉱物資源が使われています。

資源の有効活用のため、2001年より、まず家電4品目(テレビ、洗濯機、冷蔵庫、エアコンなど)を回収してリサイクルする仕組みができました。適正に処分することで環境汚染を防ぐことも目的としています。



鉱物資源は、ほぼ海外から輸入

鉄やアルミなどの身近な金属から、金や銀などの貴金属、さらに、レアメタルという、採れる国が限られている希少な金属・・・日本はそのほとんどを輸入に頼っています。

特に、電子機器の製造に欠かせないレアメタルは、世界で需要が高まっています。今後、世界情勢や価格の高騰で入手困難になることも予想されます。

小さな家電の大きな意義

一方、国内では年間約 65 万トンの小型家電が捨てられていて、その中に含まれる有用金属は約 844 億円に相当するといわれています。

そこで2013年に小型家電リサイクル法が施行され、札幌市でも同年10月より小型家電の回収が始まりました。

※家電4品目(テレビ、洗濯機、冷蔵庫、エアコンなど)は、小型の物でも、小型家電の回収対象外です。



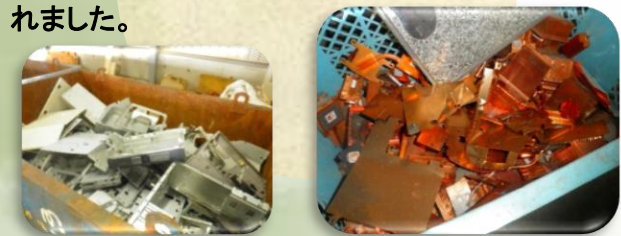
特にスマホやタブレットなど、電子基板が内蔵されているものからは、金やプラチナなどの貴重な金属が取れます。

環境のためにも

小型家電リサイクルは、環境負荷を小さくするという点でも有効です。大規模な採掘で新たな資源を取り出すより、二酸化炭素の排出量や廃棄される土壌が少なくなります。

小型家電リサイクルの今

全国での認定事業者による小型家電回収量は約10万トン。このうち45.5%の金属(鉄やアルミニウム、金、銀、銅など)が精錬工場へ運ばれ、再資源化されています。2021年度、札幌市の回収ボックスからは149トンの小型家電が回収されました。



そしてこれから

レアメタルは取り出す手間とコスト面から、なかなか再利用に至っていないのが現状です。

環境省は、2030年までにレアメタルなどの金属の再資源化量を倍に増やす目標を立てました。リサイクル技術が整っていない国からの廃基板の輸入量を増やすほか、日本のリサイクル技術の向上にも、さらに力を入れていく方針です。

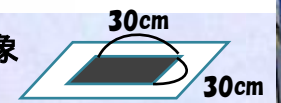


今後、ますます資源としての再利用が期待される小型家電。そのまま「ごみ」とせず、ぜひ回収にご協力を！

無料で出せる回収場所

小型家電回収ボックス ※30cm 四方の投入口に入る大きさのものが対象

市内6か所。スタッフが対面で回収。袋や箱は一緒に出せませんのでお持ち帰りください。



区	施設名	所在地
北区	●北地区リサイクルセンター	あいの里2条6丁目1-10 産廃物空気輸送センター内
厚別区	●厚別地区リサイクルセンター	厚別東3条1丁目1-10 リユースプラザ内
南区	●中央地区リサイクルセンター	南30条西8丁目7-1 中央清掃事務所敷地内
西区	●西地区リサイクルセンター	二十四軒4条1丁目5 JR高架下
西区	●リサイクルプラザ宮の沢	宮の沢1条1丁目1-10 ちえりあ1階
中央区	●市役所本庁舎(12階)	北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎12階 環境局循環型社会推進課

認定事業者の回収拠点 市内21カ所の無人回収拠点。小型家電リサイクル法による認定を受けた(株)マテックが運営。

小型家電回収ボックスでは回収できない比較的大きな家電も回収できます。(※1人で動かさない大きさのものは対象外)

お問合せ マテックフリーコール 電話(無料) 0800-800-8877(平日9時~17時、1月1日~3日はお休み)

区	名称・所在地
北区	じゅんかんコンビニ 24 ●新川駅前店(北27条西16丁目3) ●太平店(太平5条5丁目5) DCM ホームマックリサイクルステーション ●篠路店(篠路1条1丁目1-10 駐車場内)
厚別区	じゅんかんコンビニ 24 ●森林公園店(厚別区厚別東4条8丁目15-1)
南区	DCM ホームマックリサイクルステーション ●藤野店(藤野2条4丁目1-1 駐車場内)
東区	じゅんかんコンビニ 24 ●元町店(北20条東20丁目1) ●北21条店(北21条東1丁目3)
白石区	じゅんかんコンビニ 24 ●マテックプラザ店(本通20丁目北1-10) ●北郷店(北郷3条3丁目517-345) ●(株)マテック札幌支店(東米里2032-12)
豊平区	じゅんかんコンビニ 24 ●月寒店(月寒東3条3丁目2-1) ●西岡店(西岡4条1丁目5-9) DCM ホームマックリサイクルステーション ●西岡店(西岡1条8丁目8-1 駐車場内)
清田区	じゅんかんコンビニ 24 ●美しが丘店(美しが丘1条4丁目1-15) DCM ホームマックリサイクルステーション ●真栄店(真栄4条2丁目1-10 駐車場内)
西区	じゅんかんコンビニ 24 ●発寒店(発寒12条13丁目2-52) DCM ホームマックリサイクルステーション ●発寒追分通店(発寒9条14丁目516-210 駐車場内)
手稲区	じゅんかんコンビニ 24 ●富丘店(手稲区富丘3条5丁目5) ●明日風店(明日風1丁目1-1)
中央区	じゅんかんコンビニ 24 ●桑園店(北9条西21丁目1) ●伏見店(南15条西19丁目2)

有効にリサイクルしてもらうために



対象外のものを出さない

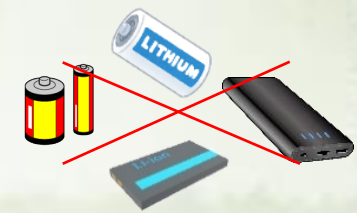
ほとんどの小型家電が回収対象ですが、一部対象外のものもあります。

- 対象外のもの**
- 家電4品目(テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機、エアコン)
 - モバイルバッテリー
 - 加熱式たばこ・電子たばこ
 - 温水洗浄機付便座、電動鼻水吸引機など不衛生な機器
 - 布製、木製の家電製品(電気毛布、木製スピーカーなど)
 - フロン含有製品(フロンを使用する除湿器や冷風機など)
 - 家電リサイクル法対象外のテレビ(有機ELテレビ、ポータブル液晶テレビなど)
 - パソコン用モニター(ブラウン管、液晶モニターなどすべて)
 - 家電ではないもの 例:記録媒体(SDカードやCD・DVDなど)、電池、蛍光管、インクカートリッジ、本体内のごみ(電気ポット内の液体、炊飯器内の食品、鉛筆の削りカスなど)、ビニール袋など

電池やバッテリーは取り除く

特にリチウムイオン電池などの充電式電池に注意！回収や処理の過程で強い衝撃が加わると、発火して大きな火災につながる恐れがあります。(内蔵されていて取り外せない場合は、そのままお持ち込みいただけます)

取り外した電池やバッテリーの処分方法は、市公式ホームページ等で確認できます。



小型家電回収ボックスに関するお問合せ

札幌市ホームページ

札幌市コールセンター (011)222-4894 (8時~21時、年中無休)
環境局環境事業部循環型社会推進課 (011)211-2928 (平日8時45分~17時15分)



小型家電の回収方法や、対象外品の処分方法についてご案内しています